

事前評価個表

整理番号	5
------	---

地域（地区）名	<small>まべちがわじょうりゆう</small> 馬淵川上流	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	岩手県	対象市町村	<small>にのへ</small> 二戸市ほか5市町村
事業実施期間	H31 ～ H35（5年間）	事業実施主体	県、市町村、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、岩手県の内陸北部に位置し、北は青森県、西は奥羽山脈で秋田県に接する2市3町1村を包括する。</p> <p>本地区の森林面積は185千ha（森林率77%）、対象民有林は134千ha（森林全体の72%）、うち人工林は56千ha（人工林率42%）となっている。</p> <p>人工林の齢級構成は、Ⅶ～Ⅺ齢級が全体の62%を占めており、森林資源は成熟しつつある一方で、間伐が必要なⅣ～Ⅹ齢級の森林が56%を占めており、健全な森林を育成していくうえでも間伐等の森林整備が必要となっている。</p> <p>しかしながら、近年、林業採算性の低下や森林所有者の経営意欲の減退により、手入れが遅れた森林が増加するなど、森林のもつ水源涵養等の公益的機能の発揮に支障をきたすおそれがある。</p> <p>このため、馬淵川上流地域森林環境保全整備事業計画を作成し、これに基づき、意欲と実行力を有する林業事業者等による、集約化された計画的な森林施業の実施を促進し、森林のもつ水源涵養等の公益的機能の維持増進を図る必要がある。</p> <p>具体的には、本計画に基づき、本事業による効率的な施業に不可欠な林業専用道の整備と再造林や搬出間伐等の森林整備を一体的・計画的に実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：8,200ha 人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐等</p> <p>路網整備：林業専用道 3,133m</p> <p>総事業費：4,531,872千円（税抜き 4,196,177千円）</p>
費用便益分析結果	<p>B/C = 4.37 （総便益（B）=26,363,333千円、総費用（C）=6,036,203千円）</p>
評価結果	<p>必要性：間伐等の森林整備が必要な人工林が半数を占める地区であり、林業専用道の整備による森林施業の効率化や集約化による森林施業を行い、適正な森林整備の実施が求められており、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：計画的な森林整備及び林業専用道の整備による効率化等により水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能の維持増進を目的としており、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

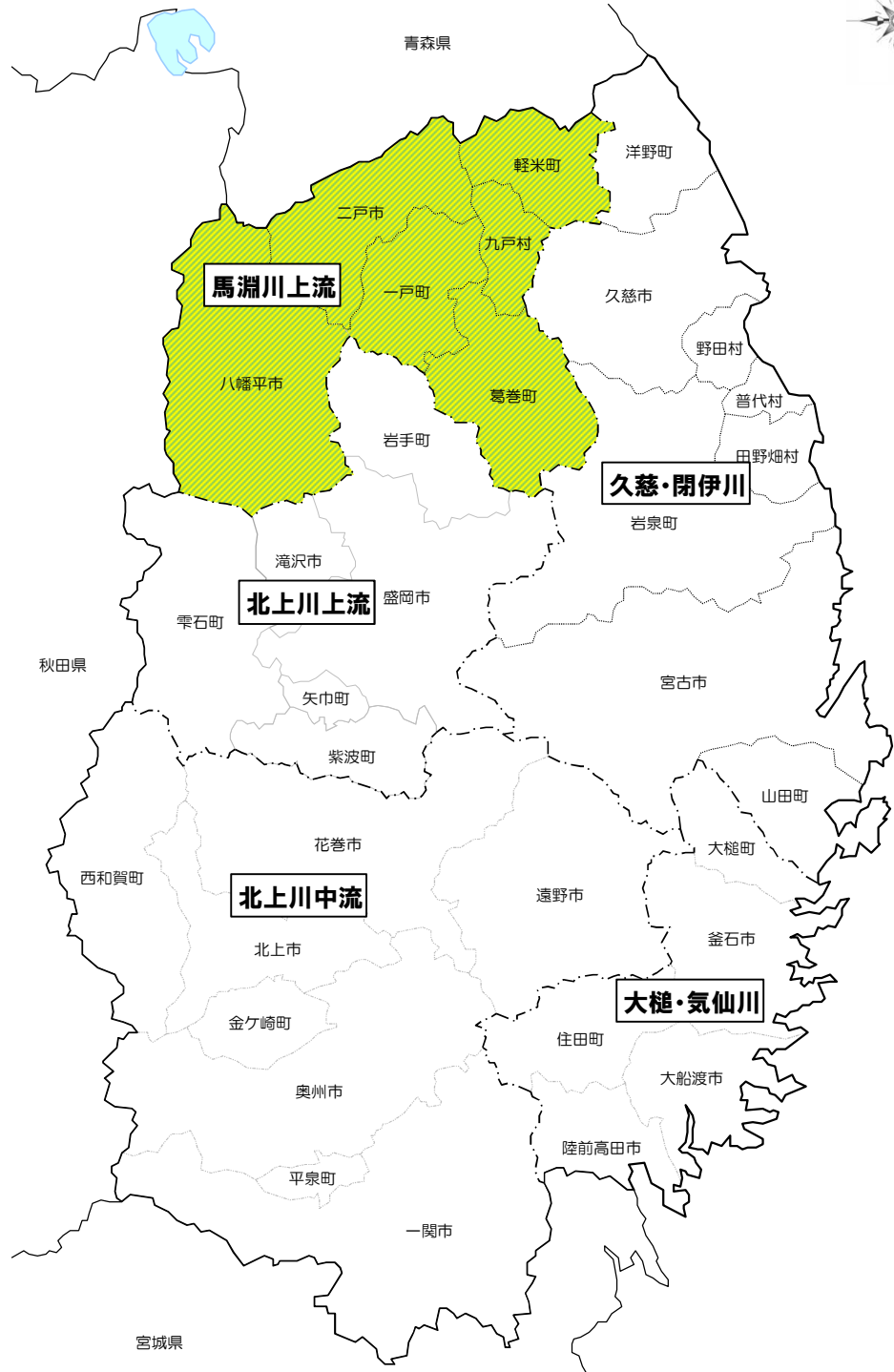
都道府県名: 岩手県

地域(地区)名: 馬淵川上流まべちがわじょうりゅう

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 <small>かん</small> 便益	洪水防止便益	6,613,692	
	流域貯水便益	1,711,481	
	水質浄化便益	3,927,214	
山地保全便益	土砂流出防止便益	7,728,971	
環境保全便益	炭素固定便益	2,639,281	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	3,540,493	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	202,201	
総 便 益 (B)		26,363,333	
総 費 用 (C)		6,036,203	
費用便益比	$B \div C = \frac{26,363,333}{6,036,203} = 4.37$		

森林環境保全整備事業 馬淵川上流地域(岩手県)概要図



凡例	
	森林計画区界
	事業区域
	森林整備